

衣笠・金閣9条の会総会のお知らせ

日 時 9月10日(日)
13:30～15:30

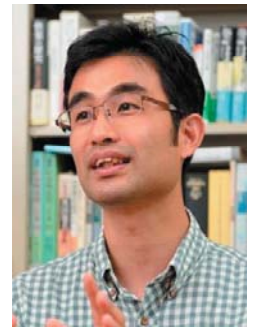
場 所 末川記念会館

記念講演 「安倍改憲政治」とどう闘うか
講師：藤原辰史先生
(京都大学人文科学研究所准教授)

タイムテーブル

記念講演：13:35～14:35
 質疑応答：14:35～14:45
 総 会：15:00～15:30

1976年生まれ。自由と平和のための京大有志の会、発起人のひとり。農業技術史、食の思想史、環境史、ドイツ現代史。
 共著＝『食の共同体——動員から連帯へ』（ナカニシヤ出版、2008）。
 共編著＝『現代の起点第一次世界大戦』（岩波書店、2014）。
 著書＝『決定版ナチスのキッチン——「食べること」の環境史』（水声社、2012）（共和国、2016）、『稲の大東亜共栄圏——帝国日本の〈緑の革命〉』（共和国、2012）、近著に『戦争と農業』（集英社インターナショナル新書）。



衣笠・金閣9条の会会員を募集しています

～～ あなたの友達をご紹介ください ～～

1931年の柳条湖事件から1945年8月15日まで、15年間にわたった戦争は、日本国民310万人、アジアの2000万人以上の方々の命を奪いました。その悲しみの上に、「もう2度と戦争しない」と誓ったのが、日本国憲法です。この平和憲法があったから、戦後ずっと、日本は、「戦争しない国」を続けていくことができました。

ところが、2017年5月3日、安倍首相は憲法改正の期限を「2020年施行」と区切り、9条1項、2項を残し、3項に自衛隊を明記する考えを表明しました。この「安倍9条改憲」は「海外で戦争する国」への道です。

安倍首相の9条改憲発言直後の都議選で自民党は大惨敗を喫しました。しかし、安倍首相は9条改憲の旗を降ろそうとはしていません。来年、現有の3分の2の改憲勢力で改憲を実現させるため、何としても総選挙前に国民投票を実施したいのです。そのため、この秋の臨時国会終了前に衆参の憲

法審査会に憲法改正案を提出し、来年の通常国会で論議をすすめ、会期末の6月頃に国会発議しようと考えています。

この夏、一緒に安倍首相の9条改憲を考えてみませんか。衣笠・金閣9条の会は、憲法改悪を許さない運動を前進させるため会員の拡大に取り組んでいます。ぜひあなたの友達をご紹介ください。(加入資料を添付しています。)



8月12日沖繩支援と
 共同で宣伝(白梅町)